

【意見】

東京への公共交通機関についての要望です。

現在沼田市内から東京都区内へ直接移動できる公共交通機関が一つもないのは問題ではないでしょうか？東京から近く観光資源もたくさんあるのに東京から直通の公共交通がないのは非常にもったいない気がします。少なくとも群馬県内の都市で東京に直通できる公共交通がないのは沼田市内だけではないでしょうか。そこで東京に直通する列車や高速バスの新設をJRや関越交通に要望するのはどうですか？

お隣の渋川市では高崎線系統の普通列車を渋川駅直通を要望する運動を行っていると聞きました。沼田市としても渋川市や利根郡と連携して高崎線の直通運転の要望をするべきではないでしょうか。鉄道の行き先として採用されるのは知名度上昇に非常に効果的です（籠原や水上など）。直通列車でなくても沼田駅始発着の列車が設定されれば、沼田にとって悪いことはありません。一応、上毛高原駅がありますが、市から離れた場所にあるので車がないと正直使いにくい駅です。

また、高速バスについても、運賃が格安であり夜行であれば朝早くから観光をすることができます。気軽に観光に訪れる方が増えるのではないかと思います。さらに上京した学生も帰省で利用すると思います。中心市街地のバス停に停めてもらえば、坂を上り下りする必要もありません。

せっかく鉄道や高速道路が市内を走っているのに今のままではもったいないです。検討よろしく願いいたします。

男性20代：市内在住

【回答】

このたびは、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。

ご意見のとおり、首都圏とのアクセス向上は、観光面での利用はもとより、通勤・通学などの様々な分野において、利便性が向上するものと考えております。

沼田市内と首都圏を結ぶ高速バスについては、現在、季節限定の運行となっているため、鉄道路線として、池袋駅や新宿駅等の各副都心エリアを経由し、北関東と南関東を直通運行している湘南新宿ラインの沼田駅及び水上駅までの路線延長について、利根沼田広域市町村圏振興整備組合から、JR東日本高崎支社へ要望しましたが、本地域への乗り入れは困難であるとの説明を受けております。

そのような中、利根地方総合開発協会を通じて、群馬県に対し、JR東日本に対する働きかけを要望しているところでありますが、上越線の利用者の多くが学生であり、今後も人口減少が進行した場合、上越線の運行本数が減少することも予想されますので、鉄道等公共交通の利用促進や上越線運行本数の確保も含め、利根沼田地域の自治体が連携して、湘南新宿ラインの路線延長に向けた働きかけも継続してまいりたいと考えております。

今後も、市民生活はもとより観光客の利便性向上のため、地域公共交通の充実に努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

担当：総務部企画政策課政策推進係